■冊子：A5_見開き2P（紙のサイズ 210×296mm　仕上がりサイズ 148×210mm）

天

観光

Sightseeing

そば畑(キタワセそば)

村内MAPページでフォトスポットを紹介しています。

夏(7月下旬～8月中旬)に村に訪れた際には、ぜひ見ていただきたい景色がこのそば畑。音威子府産の玄そばは、『匠そば』というブランド名で生産されています。

音威子府村交通ターミナル（天北線資料室）

JR宗谷本線の特急列車停車駅で、都市間バスのターミナルにもなっています。建物内の資料室には、1989年に廃止・75年の歴史に幕を下ろした天北線の写真や解説パネル、全盛期の音威子府駅構内の様子をジオラマで再現し、展示しています。

〈資料室開館時間〉9:00~17:00
字音威子府509番地40
[JR]TEL：01656-5-3004 [宗谷バス]TEL：01656-5-3938

音威富士スキー場

いつでも細かなパウダースノーの雪質を体感でき、初心者から上級者まで気軽に楽しめるスキー場です。

〈営業日〉12月上旬～3月下旬(月曜定休)
〈営業時間〉日・火・木(9:30～16:30)
月・水・金(13:00～20:00)、土(9:30～20:00)
※水・金・土の16:30～17:30はリフト運休
字音威子府200番地6 TEL：01656-5-3305

公式ホームページ

エコミュージアムおさしまセンター（アトリエ3モア）

彫刻家故・砂澤ビッキが、1978年から約10年間、生活と制作拠点としたアトリエ3モア（旧筑島小学校）を、2003年に改修したエコミュージアムです。館内には、ビッキの作品が100点以上展示され、ギャラリースペースでは時期ごとに特別展示企画を行っています。

〈営業日〉4月26日～10月31日（冬期間休館）
〈営業時間〉9:30～16:30 〈休館日〉毎週月曜日・火曜日
〈入館料〉300円（村民・中学生以下無料）
字物満内55番地 TEL：01656-5-3980

公式ホームページ

山村・都市交流センター 木遊館

趣味・学習・創作活動を行う場として、どなたでも利用可能な木工体験施設です。2～4時間で完成できる簡単な小物から、数週間～数か月かけて制作するような家具などまで、それぞれのペースで木工体験を楽しむことができます。

〈営業時間〉10:00～16:00
〈休館日〉毎週土曜日・日曜日
〈入館料〉大人：220円
※冬期330円（中学生以下無料）
字音威子府179番地1 TEL：01656-5-3019

北海道命名之地

北海道の名付け親とも呼ばれている、幕末の探検家松浦武四郎が天塩川流域を調査した際に、この地でアイヌの古老から現在の北海道の名称の発想の基となる話を聞いた場所とされています。天塩川のカヌーポートの一つで、対岸にはJR宗谷本線が走り、車窓からも木碑を望むことができます。

字物満内天塩川河川敷地内

イベント情報

春(5～6月)
クリーンおといねっぷ(村内ゴミ拾い)

夏(7～8月)
村民運動会/おと高学校祭/八幡神社祭(お神輿)/常盤・止若内神社祭/ふるさとまつり/納涼まつり(仮装盆踊り、花火大会)

秋(11月)
文化祭(村民の得意なこと発表&展示会)

冬(12～3月)
クロスカントリースキー大会/音威富士大回転競技大会

音威子府村の難読地名

■筑島（おさしま）　■物満内（ものまない）　■咲来（さっくる）

地